

小金井市 サブスタッフ通信



Vol 6

- サブスタッフをより深く知るためのニュースレター -

講義の概要について、Vol.2からVol.5に渡って紹介を重ねてきましたが、今号では実習の概要、特に利用者の状態像や生活目標の達成に向けたプロセスについて説明します。

対象となる利用者の状態像

実習では、利用者を一人担当します。担当利用者は、要介護認定区分の要支援1~2にあたる見守りレベルの軽度な介護が必要な方々です。関節疾患や骨折・転倒、高齢による虚弱といった要因で支援が必要になる方が半数以上を占めます。しかし、必要なケアは利用者の状態や生活環境によって多様です。職員と一緒に必要なケアを確認し、実習に臨みましょう。

生活目標の達成プロセスについて

利用者が介護保険サービスを利用するために、ケアマネジャーがケアプランを作成します。その際に「生活目標」を設定します。生活目標とは、利用者の望む暮らしを叶えるための目標のことです。利用者に関わる上で軸になるものですね。生活目標の達成に向けて、担当利用者に対して下図のような流れで関わり、生活目標を達成するためのプロセスをぜひ実習でとらえて下さい。

1

✓ 利用者の生活課題を把握し、目標を考える

ケアプランや利用者の様子を見て、利用者の課題を把握します。実習では、みなさんなりに利用者の生活目標を考えて、利用者にとってどんな関わりが必要なのか検討します。ケアプランをベースにし、職員のみなさんと一緒にどんな関わりをすれば利用者の生活目標が達成できるのか、考えを巡らせて下さい。

2

✓ 生活目標を達成するためにサポートする

ケアプランやみなさんが考えた関わりを踏まえて、利用者の生活目標達成に向けて支援します。

3

✓ 利用者の生活目標の達成状況を振り返る

これまでの利用者に対する関わりを振り返り、関わり方は良かったのか、それとも改善した方が良いのか検討し、今後の関わり方を見直します。



図. 生活目標達成に向けたプロセス

次号では、サブスタッフの活動を紹介する予定です。みなさんがデイサービスで活動するイメージを高める上での参考にしてもらえたら嬉しいです。

事業所・サブスタッフの声をお届け！

このコーナーでは、サブスタッフ養成講座に関わる事業所の職員とサブスタッフをご紹介します。今号も中町高齢者在宅サービスセンターで活動するサブスタッフの声をお届けします。

仲間ができたこと、職員の皆さんが真剣に向き合ってくれたことが励みに。

今号も引き続き、中町高齢者在宅サービスセンターでサブスタッフとして活動している3名のお話をご覧ください。

Q.サブスタッフとして活動するにあたって、大事にしていること、心掛けていることはありますか。

Aさん：ひとりの人間、人のお付き合いですね。毎回同じようなことを言っているけど否定せず、お付き合いしています。わたしもいつの日かお世話になるのかもしれないし。その時になったら、意地悪ばあさんになりそう、アハハハ。

Bさん：楽しいなと思って続けて来てくださる、そういう雰囲気をみんなで作れたらいいなと心掛けています。中町のスタッフの方は、細やかに接してくれるなと思います。

Cさん：やっぱり笑顔で接しよう。みなさんの目を見て、お会いした時には挨拶だけは心掛けています。

ちょっとでもお話をすると、すごく親しくなりますよね。天気でもお花のことでいいし、家族だと、なかなか聞いてもらえないことをできる限り聞くことで、家族では聞いてくれないことでも、少しカバーできるというか、ここに来たら病気のことでも・・・みんなが、そんな雰囲気ならいいなと。

Q.サブスタッフ養成講座をやっているときに、大変だったことはありますか。

全員：あんまりない（笑）。

Aさん：得るものがあつたから。それに日替わりで色々な話が提供されるので。

Bさん：そうそう、勉強できるし。

Aさん：目的が同じような方がここに来ているので、波長というか、相性が合うのかな。ちょっと分かりませんが、仲がいいですね。



Q.サブスタッフ養成講座を受講する皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

Aさん：逆に私の方が色々な先輩方から勉強させてもらっています。ぜひ盗んでこれからの自分への参考にしてください。

Bさん：最初の1、2回はそれぞれ思いはあると思うんですけど、講座に出てみるとそんなに難しいことをするわけでもなく、怖い人がいるわけでもなく、そこから色々つながっていきますよ。

Cさん：何でも挑戦で興味があれば入ってみると良いですよ。まず行かなければ、こんな経験もできないし。ここで出会ったチャンスを受け取った方が人生は楽しいかな。結局、自分が行く道を前もって勉強させていただけるという感じはすごくします。いずれ行く道だから、避けられない。それを知っているか知らないでいるかで、随分違うんでないかしら。より良く少しでも進んでいくために、ここに来るだけですごく自分のためになっています。



中町高齢者在宅サービスセンター

所在地：東京都小金井市中町2-15-25

20周年を迎える「つきみの園グループ」の中で、デイサービスなど在宅サービスを展開している。